



《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H23実績	H24実績	H25実績	H26計画
① 乳幼児及び小中学生定期予防接種事業(集団・個別)	医療機関での個別接種の費用を助成する。	接種者延べ人数	人	9,112	9,738	11,265	11,265
② 季節性インフルエンザ予防接種事業	医療機関での個別接種の費用を助成する。	接種者数	人	10,595	10,620	10,791	10,791
③ 乳幼児インフルエンザ予防接種事業	医療機関での個別接種の費用を助成する。	接種者延べ人数	人	4,142	4,129	4,077	4,077
④ 医療機関対象の予防接種説明会開催業務	医療機関の職員に対して説明会を開催し業務の円滑な実施を図る。	説明会開催回数	回	3	3	3	3
⑤ 予防接種についての啓発・周知に関する業務	「予防接種と子どもの健康」ハンドブックを育児学級で配布する。	育児学級開催回数	回	24	24	24	24

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H23目標	H24目標	H25目標	H26目標
			H23実績	H24実績	H25実績	
1 定期予防接種接種率	接種者延べ人数/対象者延べ人数	%	98.0	98.0	98.0	98.0
			98.1	84.0	81.6	
2						

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	インフルエンザ等の蔓延化・重症化になり、医療費についても高騰する。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) C	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。 <input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	予防接種は個人の努力義務ではあるが、広報や個人通知等での接種勧奨に加え、更なる接種率向上のため、健診、訪問等での個人への周知を図る。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。 <input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) B	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	医師会に予防接種の接種業務を委託しているが、個別医療機関への委託料支払いを、契約先である医師会への支払いへ変更を検討する。
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。 <input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input checked="" type="checkbox"/> 細事業の効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	予防接種法による市町村の義務や国の進める政策等をあわせて考え、事業は継続するが、接種率向上の取り組みや支払い事務等については、改善を検討していく。 また、受益者負担については、各市町村の状況として定期予防接種の費用はそのほとんどが個人負担なく実施されていることもあり、当分の間、受益者負担は困難であるため、長期的な検討が必要である。
昨年からの見直し・改善状況【32】	接種率向上のため、健診及び訪問等で個人への周知の徹底を図っている。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	予防接種は、ここ数年国の方針で、毎年新規に定期化されており、受益者負担を求めない現状で、その財政負担は増大される一方であり、国の支援が必要である。	評価責任者 村上隆之
------------------	---	---------------